

第 2 回地区津波防災まちづくり計画策定委員会の開催について

市内 5 地区において策定を進めている「地区津波防災まちづくり計画」については、8 月からこれまで 4 回の「男女協働サロン」を開催し、具体的な取組み内容などについて参加者の意見を集めてきました。

今回、この「男女協働サロン」で出された意見の中間とりまとめを行うため、下記のとおり「第 2 回地区津波防災まちづくり計画策定委員会」を開催します。

記

1 日時、場所、出席者

	相良地区	片浜地区	地頭方地区	川崎地区	細江地区
開催日時	12 月 4 日 (火) 19:00～21:00	12 月 3 日 (月) 19:00～21:00	12 月 7 日 (金) 19:00～21:00	12 月 5 日 (水) 19:00～21:00	12 月 6 日 (木) 19:00～21:00
会 場	相良総合センター い〜ら	片浜コミュニティ 防災センター	地頭方区 公民館	静波コミュニティ 防災センター	細江コミュニティ センター
策定委員 出席人数	10 人	10 人	14 人	12 人	10 人
推進協議会 出席人数	5 人	12 人	5 人	6 人	5 人

2 内 容

男女協働サロンで出された具体的な取組みについて、優先順位などの意見を求める。

3 これまでの経過

- ・ 第 1 回策定委員会 (7 月 11 日 (水)～7 月 19 日 (木))
計画のサブタイトルを決定
- ・ 第 1 回男女協働サロン (8 月 27 日 (月)～8 月 31 日 (金))
現状確認のためのまち歩きルートを検討
- ・ 第 2 回男女協働サロン (9 月 22 日 (土))
まち歩きを実施し、気になるところなどを抽出
- ・ 第 3 回男女協働サロン (10 月 15 日 (月)～10 月 19 日 (金))
グループ別に課題を整理
- ・ 第 4 回男女協働サロン (11 月 19 日 (月)～11 月 27 日 (火))
大きく 5 本の柱にまとめた課題 (①避難場所、②避難路、③サイン・情報提供、
④日頃の意識・避難訓練、⑤弱者対策) の内、ハード事業である「避難場所」
「避難路」について具体的な取組みを検討

4 今後の予定

・第5回男女協働サロン（12月17日（月）～12月21日（金））

5本の柱にまとめた課題の内、「サイン・情報提供」「日頃の意識・避難訓練」「弱者対策」について検討

※その後、2月まで月1回の男女協働サロンを開催し、3月に報告会を行う

5 各地区の課題（取組みテーマ）

①避難場所、②避難路、③サイン・情報提供、④日頃の意識・避難訓練、⑤弱者対策

【相良地区】

- ①命を守る新たな挑戦!! 安全な避難場所を確保しよう
- ②大丈夫なの? 誰でも安心して逃げられる避難地・避難路の再評価
- ③いつでも誰でも速やかに避難できる情報を発信しよう
- ④普段の申し合わせと実践的な避難訓練をしよう
- ⑤きめこまやかな弱者対策を事前に作ろう

【片浜地区】

- ①みんなが助かる安全な避難場所を確保しよう
- ②避難地に夜間でも誰でも安全に避難できるようにしよう
- ③避難ルートを地区外の人にもわかりやすくするためにはどうしたらよいか
- ④防災意識を高めるにはどうしたらよいか
- ⑤災害弱者の支援をするにはどうしたらよいか

【地頭方地区】

- ①非常用品等が備わった避難所を確保しよう
- ②安心・安全に避難できる避難道を確保しよう
- ③誰もが分かる情報サインを作りましょう!
- ④みんなで助かるための避難訓練をしよう!
- ⑤災害弱者でも助かる方法を考えよう

【川崎地区】

- ①海拔が高く、安全な避難場所を確保するにはどうすればいいか?
- ②高齢者や弱者でも、昼・夜問わず安全に避難するにはどうしたらよいか?
- ③誰にでもわかる情報やサインを作るにはどうしたらよいか?
- ④みんな一緒に避難するための地域や家庭のルールを考えるにはどうしたらよいか?
- ⑤高齢者・子供・要支援者を守るためにはどうしたらいいか?

【細江地区】

- ①5分で行ける避難場所の確保をどうしたらいいか
- ②誰もが安全に避難場所へたどりつくにはどのようにすればいいか
- ③緊急時に誰もが見落とさない看板にするにはどうしたらいいか
- ④自分で自分の命を守る意識を高めるにはどうするか
- ⑤災害弱者も安全に避難するためにはどうしたらいいか